

「ナゴヤ MICE ショーケース」(仮称)
事業企画及び管理運營業務委託 仕様書

1. 事業の目的

名古屋観光コンベンションビューロー(以下、「ビューロー」という)は、これまで国内外におけるセールスプロモーション、国際会議開催助成金制度やボランティアの派遣等の支援を通して、MICEの誘致及び開催を推進するとともに、歴史・文化・産業など地域の特徴を活かした会場やプログラムの提案に取り組んできた。しかしながら、MICE開催地としての名古屋の認知度の低さや、開催地選定にあたり重要とされる地域特有の魅力を提供する要素が不足している。一方で、新型コロナウイルス感染症の影響拡大によるMICE開催の減少や、開催手法の変化に伴い、その支援についても変革が求められている。

こうした状況を踏まえて、全国からMICE主催者及び案件保持者を招待し、地元MICE事業者との商談会や市内ファムトリップを行い、名古屋の魅力を体験する機会とすることで、新たなMICE案件の発掘・誘致と、MICE開催適地としてのPRを図るため、「ナゴヤMICEショーケース(仮称)」(以下、「ショーケース」という)を開催する。

2. 事業名

「ナゴヤ MICE ショーケース」(仮称) 事業企画及び管理運營業務委託

3. 開催概要

(1)日程及び会場について

日程	内容		会場	予定参加者数
令和3年 1月28日(木)	第1部	ナゴヤMICEセミナー (13:00~16:00)	トヨタ産業技術 記念館 ホール A	約30名 希望するバイヤー、 セラー、及び オンラインによる 一般参加者
		ナゴヤMICE商談会 (14:30~17:00)	同上 大ホール	約80名 バイヤー40名 セラー40名
	第2部	ナゴヤMICEナイト (17:30~19:30)	同上 レストラン ブリックエイジ	約110名 バイヤー40名 セラー40名 来賓・関係30名
	第3部	ナゴヤナイトタイム ツアー (20:00~21:30)	名古屋市内	約20名 希望するバイヤー、 セラーなど

1月29日(金)	第4部	ナゴヤファムトリップ (9:00～15:30)	名古屋市内	約40名 バイヤー及び 希望するセラーなど
----------	-----	----------------------------	-------	-----------------------------

※各プログラムの時間は目安

(2)参加者について

①招待バイヤーについて

全国からMICE主催者及び案件保持者を招待する。

参加プログラム： 1泊2日とし、ショーケースの全プログラムへの参加を基本とする。

(商談会、MICE ナイト、ナイトタイムツアー、ファムトリップ)

対 象： 首都圏、関西圏等の学会関係者を始め、MICE主催者及び関連業者等

人 数： 40名程度 *1団体2名までとする。

②出展セラーについて

ビューロー賛助会員など地元ステークホルダーであるMICE事業者を対象に募集する。

[参加条件]

参加プログラム： 1日または2日、商談会及びMICEナイトへの参加を基本とする。

※ナイトタイムツアー、ファムトリップは、希望者は参加費負担のうえ、参加可とする。

対 象： ビューロー賛助会員、中部圏自治体関係者、MICE 事業者

出展数： 20団体以上(40名程度 *1団体2名まで)

出展料： 1団体 ビューロー会員30,000円、ビューロー非会員50,000円

※出展料には、商談会及びMICEナイト参加代を含む

③来賓、招待者について

参加プログラム：1日または2日とし、商談会、MICEナイトの参加を基本とする。

※ナイトタイムツアー、ファムトリップは、希望者は参加費負担のうえ参加可とする。

対 象： 名古屋市内及び近郊大学・学会関係者、観光庁、JNTO

人 数： 10名程度

④その他参加者について

参加プログラム： 商談会、MICEナイト

※事前登録制により見学可能。ただし、商談会での商談は不可。

対 象： ビューロー賛助会員、自治体関係者、MICE事業者、メディア関係等

4. 委託業務内容

(1)新規コンテンツ・メニューの開発と試行実施

エクスカーションツアー、チームビルディング、バンケットのアトラクション等、MICE主催者のニーズに合わせたコンテンツ・メニューを新たに開発し、ショーケースで試行実施すること。合わせて事業報告書において、継続実施のための運営体制について提案を行うものとする。

【要件】

- ・複数のコンテンツ・メニューを開発すること
- ・ショーケース開催において、開発したコンテンツ・メニューを2件以上試行実施すること
- ・主催者にとって利用しやすい実施形態を目指すこと

【業務】

① 企画

- ・名古屋ならではの人・モノ・場所を活用すること
- ・MICE 開催の利用シーンに合わせた開発をすること
- ・観光施設や民間事業者によって実施されているコンテンツ・メニューの活用や、名古屋に本・支店があるMICE事業者と連携を図ること
- ・ショーケースでの試行実施にあたり、開催会場に合わせた演出や、参加者の利便性を高める等、実施体制を工夫すること

② 運営・管理

開発したコンテンツ・メニューの特徴、実施方法、所要経費、参加方法、実施事業者をとりまとめた一覧表の作成

(2) ホームページの作成及び管理運営

ショーケース開催にかかる広報宣伝や参加者の募集等、情報提供を円滑に行うプラットフォームとして機能するホームページ(以下、HP という)を作成するもの。

【要件】

- ・情報の見やすさとデザイン性を兼ね備えたサイトを作成し運用すること
- ・開催日の4か月前には HP をオープンし、開催を告知すること
- ・定期的な新しい情報の掲載等、開催への機運醸成を図ること
- ・商談会が活性化する工夫を提案すること
- ・プレスリリース及びメディア向けに広報宣伝すること
- ・実績等を掲載し、事業終了後もHPは閲覧可能とすること

【掲載事項】

- ・開催概要、当日のスケジュール、各プログラムの詳細(セミナー、商談会、MICE ナイト、ナイトタイムツアー、ファムトリップ)、問合せ対応等
- ・セミナーの参加募集要領の掲出(募集受付、当日スケジュール、問合せ対応等)
- ・出展セラーの募集要領の掲出(募集受付、当日スケジュール、備品の貸出、荷物の搬出入、出展料金、問合せ対応等)
- ・見学者の参加要領の掲出(募集受付、当日スケジュール、問合せ対応等)

- ・プレスリリース等の広報資料の掲出

【仕様】

ビューローのドメインに新たに追加するサブドメインを利用し、特集サイトを開設することとする。サイトの構築、運用に際しては、次の要領で行うこと。なお、CMS を導入するなど動的ページの組み込みは不可とする。

- ・ビューローHP MICEサイト: <https://www.nagoya-info.jp/convention/>

- ・サブドメイン: サブドメインは、ビューローHP 管理者が発行する。

(仮案) <https://www.showcase.nagoya-info.jp/>

※本事業受託事業者が新たに作成するショーケースサイトは、既存のコンベンションサイト内ではなく、新たに取得するサブドメインに構築すること。

- ・サーバの接続について: 固定 IP による接続のみとする。固定 IP を保持または取得すること。
- ・ショーケースサイトの運用: 本事業受託事業者

(3) 参加者の募集業務

事業の根幹となる参加者募集について、特に効果的な商談会の設定及び出展セラーと招待バイヤーのバランスを考慮して行うこと。

① 出展セラーの募集

【要件】

- ・出展者数は20団体以上とすること
- ・参加者数は1団体2名までとすること
- ・出展料は1団体につきビューロー会員は30,000円、非会員は50,000円とすること

【業務】

- ・出展募集要領の作成及び募集事務 (HP 掲載、メール、電話等)
- ・出展にかかる事務手続き (出展受付、情報集約、事前案内資料の作成及び送付、問合せ対応等)
- ・出展者リストの作成
- ・出展者説明会の開催及び資料作成 (ショーケース開催の2週間前までに開催)

② 招待バイヤーの募集

【要件】

- ・招待バイヤー数は40名程度とすること (ただし、1団体につき2名まで)
- ・招待バイヤー候補者を提案すること
- ・招待バイヤー候補者の選定や構成比等は、事業者提案とビューローの候補者リストを踏まえて、ビューローと協議のうえ決定すること
- ・招待バイヤーの参加費用は事業費に含むこと

【業務】

- ・招待バイヤー候補者へ案内状の作成と送付
- ・招待バイヤーの参加受付、情報集約、問合せ対応、バイヤーリストの作成
- ・決定したバイヤーの参加にかかる旅行等(名古屋までの往復の交通費、朝食付き1泊2日の宿泊費)の手配
- ・参加者から、前泊や延泊の希望があった場合の各種手配(追加経費は参加者の負担)

③来賓・招待者・その他

【要件】

- ・来賓及び招待者は10名程度(うち宿泊を伴う招待者は3名程度)とし、参加費は事業費に含むこと

【業務】

- ・来賓等への案内状の作成と送付
- ・決定した来賓・招待者の参加にかかる旅行等(名古屋までの往復の交通費、朝食付き1泊2日の宿泊費)の手配
- ・その他、見学者やメディア受入についての受付及び連絡調整

(4)第1部セミナー・商談会の企画と当日の運営

①セミナー

オンラインの活用等、開催形態の多様性を示すとともに、新しい交流機会の創出を目的とする。なお、感染症等の影響拡大等、不測の事態によりショーケース開催を中止しても、セミナーのオンライン配信は実施する。

【要件】

- ・会場での開催とオンライン開催を併用すること
- ・第1部商談会と並行して開催し、プログラムは2セット以上とすること
- ・オンラインによる一般参加者を集客すること
- ・ショーケース開催を中止しても、オンラインセミナーとして開催すること
- ・トヨタ産業技術記念館の視察ツアーをセミナープログラムに組み込むこと
- ・出演する講師の講演料及び交通費等は事業費に含むこと
- ・セミナーのみを開催する場合は、別の会場で実施すること

【業務】

ア 企画運営

- ・オンライン開催の特徴を活かしたプログラムを企画すること
- ・セミナーのテーマ、講師、内容について、企画提案すること
- ・オンラインによる一般参加者の募集受付及び情報提供等を行うこと

- ・セミナーのみを開催する場合は、別の会場選定や予約等の手配を行うこと

イ 会場設営及び当日の運営・管理

- ・セミナーの講師出演にかかる連絡調整
- ・開催に必要な機材・備品の借り上げ及び調達にかかる会場管理者との調整
- ・セミナーを進行管理する司会者の配置及び必要な係員の配置

②商談会

MICE主催者(バイヤー)と地元ステークホルダー(セラー)との商談会を実施し、MICEビジネスの機会創出を目的とする。

【要件】

- ・バイヤーとセラーの商談マッチングを講じること
- ・商談の活性化を図ること
- ・商談スケジュールを提案すること

【業務】

ア 企画・運営

- ・1商談のセッション時間は15分とし、セッション前後に移動・交代時間として5分を別に設定すること
- ・セラーの商談数は、1団体につき5セッション以上とすること
- ・バイヤー1団体につき1つの商談ブースを設置すること
- ・自由商談ができる時間とブース(エリア)を設置すること
- ・セラー1団体につきの1つのPRブースを設置すること
- ・「MICE名古屋」のプレゼンテーション及びセラー紹介の時間を設けること
- ・休憩時間を設け、「休憩コーナー」を利用できるスケジュールを組むこと
- ・「名古屋コンテンツコーナー」を設け、参加者が体験や情報収集ができるようにすること

イ 会場設営及び当日の運営・管理

- ・進行管理、司会者、受付、誘導等の係員の配置、実施体制の構築及び実施
- ・参加者用ネームホルダー・資料等の作成
- ・音響環境など実施に必要な備品等の借り上げ及び調達にかかる会場管理者との調整
- ・参加者の荷物受付及び発送の手配

ウ ブースについて

- ・商談デスクの基本セットとして、長机、イス、電源(PC用等)を設置
- ・参加者が自由に休憩・利用できる「休憩コーナー」の設置と運営

(5) 第2部ナゴヤ MICE ナイトの企画と当日の運営について

名古屋らしい演出や食事等、参加者の満足度を高めるプログラム実施するとともに、参加者同士のネットワーク構築の促進を目的とする。

【要件】

- ・参加者数110名程度を想定し、飲食を提供すること
- ・本事業において開発したコンテンツ・メニューを実施すること
- ・名古屋ならではの演出・アトラクションを実施すること
- ・名古屋ならではの食事・酒等をメニューに盛り込むこと
- ・参加者へ名古屋らしい手土産を用意すること

【業務】

①企画・運営

- ・参加者同士が活発に交流できる工夫・施策をすること
- ・演出・アトラクション等企画提案及び実施にかかる出演者の手配、打合せ及び会場との連絡調整をすること
- ・名古屋ならではの食事・酒等のメニューについて、企画提案及び実施にかかる手配、打合せ及び会場との連絡調整をすること

②会場設営及び当日の運営・管理

- ・進行管理、司会者、受付、誘導、クロークなど係員の配置等、実施体制の構築と実施
- ・音響環境など実施に必要な備品等の借り上げ、調達及び会場管理者との調整
- ・参加者用ネームホルダー・資料等の作成

(6) 第3部ナゴヤナイトタイムツアーについて

アフターMICE の楽しみ方として、名古屋ならではのナイトツアーの提案を目的とする。

【要件】

- ・名古屋らしいナイトツアーを2コースを実施すること
- ・民間の事業者が実施しているツアーを活用するなど、MICE 事業者との連携を図ること
- ・バイヤーの参加を基本とし、その他の参加も可能とすること
- ・バイヤーの参加費は事業費に含むこととし、その他は、別途設定する参加料により参加可とすること
- ・ツアー後、宿泊する参加者の宿泊先までの交通手段を手配すること

【業務】

①企画・運営

- ・名古屋ならではのプログラムを盛り込んだナイトツアーを複数コース企画提案すること

- ・ツアー実施にかかる受入先店舗、実施事業者との手配及び連絡調整をすること

②当日の運営・管理

- ・各コースへのアテンド要員の配置

(7) 第4部ナゴヤファミトリップについて

名古屋ならではのMICE施設、ユニークベニュー、チームビルディング、なごやめしなど、実際の体験を通じて、MICE開催地としての名古屋の魅力について参加者の理解を深めることを目的とする。

【要件】

- ・ショーケース第2日目に名古屋市内のファミトリップツアーを2本程度実施すること
- ・本事業において開発したコンテンツ・メニューを試行実施すること
- ・ツアー時間はおよそ9:00～15:00の間とし、昼食及び呈茶を含むこと
- ・各ツアーは貸し切りバス1台にて実施すること
- ・バイヤーの参加を基本とし、その他の参加も可能とすること
- ・バイヤーの参加費は事業費に含むこととし、その他は、別途設定する参加料により参加可とすること

【業務】

①企画・運営

- ・名古屋ならではの施設見学・体験プログラムを盛り込んだ複数のコースを企画提案すること
- ・招待バイヤーを含む参加者の希望を事前受付及び集約すること
- ・ツアー運行に係る手配業務全般

②当日の運営・管理

- ・各コースへのアテンド要員の配置

(8) 参加者の輸送について

参加者の会場アクセスの利便性を高めるため、ショーケース第1日目の午後にバス等による輸送手段を手配運行する。

【運行区間】

名古屋駅からトヨタ産業技術記念館まで

(9) ナゴヤ MICE ショーケース 参加者配布用ブックレットの作成

【要件】

- ・開催当日に参加者全員へ配布すること

【仕様】

- ・部数150部、仕上がりサイズB5、ページ数40ページ程度、カラー

【掲載内容】

- ・開催プログラム
- ・第1部会場レイアウト図面と出展者位置の見取り図
- ・第1部出展セラー紹介一覧と各社紹介ページ
- ・招待バイヤー一覧
- ・第4部ファミトリップツアーの行程

【業務】

- ・全体のデザイン、ページレイアウトの企画提案と作成
- ・出展セラー各団体の紹介文、写真、データなどの収集及び連絡調整
- ・印刷業者との打合せ、構成、印刷、納品までの進行管理

(10)実施報告書の作成

以下の事項を掲載した実施報告書を作成し、印刷報告書を5部及びデータ(PDF形式)で提出すること

【掲載事項】

- ・ショーケース開催実績(プログラム、参加者数、当日の様子が分かる記録写真、会場及び実施設営図面、参加者名簿、アンケート集計結果など)
- ・事業に対する反省及び引き継ぎ事項
- ・本事業において開発したコンテンツ・メニューを継続実施するための運営体制の提案
- ・ショーケースを継続実施するための改善や企画の提案

【提出期限】

- ・令和3年3月5日(金)

(11)事業全般について

①事業企画について

事業全体の共通要項として、次の事項を実施すること。

- ・ビューロー及び会場責任者の指針に則り、感染症対策に関する必要な措置を講じること
- ・感染症対策については、国または県、市が示すガイドラインを参考にするなど、常時最新情報の入手に務めること
- ・事業の企画及び実施は、ビューローと協議のうえ決定すること
- ・事業実施にかかる参加料等の徴収事務等を行うこと
- ・要員配置や保険の加入等、参加者の安全確保に必要な措置をとること

- ・記録及び報告用に写真を撮影すること
- ・ショーケース参加者へのアンケートを実施し、事業へのフィードバックとして取りまとめること
- ・使用する備品の管理、荷物の搬出入、ゴミ処理、会場の原状復帰等、必要な措置を講じること

②管理運営について

- ・全体スケジュールを作成し、計画的かつ円滑な管理・運営に努めること
- ・事業の進捗報告及び協議のためビューローと毎月1回以上のミーティングを開催すること
- ・ミーティングに必要な資料を人数分準備すること
- ・ミーティングの議事録を作成し、その都度共有すること

5. 契約期間

契約締結日から令和3年3月12日(金)まで

6. その他

- (1) 本業務により取得する情報及び成果物の権利は、全てビューローに帰属するものとする。
- (2) 本業務にあたり、個人情報等の保護すべき情報を取り扱う場合は、その取扱いに万全の対策を講じること。
- (3) 本業務にあたり、本仕様書に定めのない事項は、ビューローと受託事業者の協議により決定するものとする。
- (4) 感染症等の影響拡大により、契約を変更または解除する場合には、ビューローが支払うべき費用について、受託事業者との協議により決定するものとする。